

岡山市政ニュース 速報版

2020年10月27日 日本共産党 岡山市議団 NO. 256

岡山市北区大供1-1-1 086-803-1707

10月補正予算 市内事業者支援策を可決 生活困窮への支援も必要

岡山市議会は27日に臨時議会を開き、12億3千万億円の補正予算を可決して閉会しました。補正予算は、コロナ対策で地域経済振興を目的にした2つの事業で、全額国の交付金で賄われます。スマホ決済事業は、8月の時にはPayPayが使われました。

●スマートフォン決済ポイント還元事業

目的…事業者の売り上げ回復支援と市内消費喚起。

内容…市内対象店舗でスマホ決済した際に、支払い額の最大25%をポイント還元（1回1,000円・ひと月1万円、計2万円まで）。12/1～1/31。

●「岡山市中小企業支援事業補助金」の中に「新型コロナ特別対応枠」を創設

目的・内容…キッチンカーや宅配車両の改造、デリバリーアプリ導入、発注業務オンライン化のためのシステム整備、自社のオンライン販売サイトの開設など、業態転換やデジタル活用での非対面型ビジネスモデルへの転換に補助。

補助率・上限…補助率2/3以内、補助額20～300万円。

対象事業者…コロナの影響で2020年2～10月までのいずれかひと月の売上が前年同期比20%以上減少している市内事業者（NPO・社福法人等は対象外）。

募集期間…10月下旬＝11月中下旬。

党市議団は、小売・飲食業などの経営支援には一定の効果があるため、議案に賛成しました。スマホ決済事業はスマートフォンを持っていない人には恩恵がありません。非正規雇用やひとり親世帯、持ち家が有っても各種支払いが困難になっている「見えない貧困」世帯など、生活困窮の市民を支援する施策が別に必要です。

元首相の合同葬 「弔意」押し付けダメ

岡山市は、故中曽根元首相の政府・自民党合同葬に際し、市の各施設に半旗の掲揚を求め、市職員に「黙とう」をお願いしました。



市議団はこれに抗議し撤回を求めて、10月16日に東つよし市議が団を代表して緊急申し入れ書を市長に手渡しました。

市は「お願いであり強制ではない」と言いますが、弔意は、示すかどうかも含めて個人の内心の自由です。行政が「お願い」すること自体が不要で不適切です。

11月議会の日程(予定)

11/25(水)	事前常任委員会
27(金)	開会
12/2(水)	請願・陳情締切
3(木)～9(水)	個人質問
10(木)	常任委員会
15(火)	閉会

市議団ブログでも詳しくお伝えしています→→

